

# 住宅気密性能評価書

1. 建築主 : 有限会社ダイゼン  
2. 建物の名称 : 様邸 新築工事  
3. 建物の所在地 : 徳島県小松島市  
4. 測定年月日 : 2022年11月4日

相当隙間面積【C値】 :  $0.1\text{cm}^2/\text{m}^2$  ※参考値 エラー発生のため  
隙間特性値【n値】 : 1.35  
ACH : 0.3回/h

評価書交付年月日 : 2022年11月14日

測定者 : 香川県高松市寿町2-2-10  
高松寿町プライムビル6F  
日本住環境株式会社 高松営業所

## 住宅の気密性能試験結果（1）

依頼者	会社名又は氏名	有限会社ダイゼン	電話	088-634-3725
	住所	徳島県板野郡藍住町奥野字前川112-14		

### 測定対象建物の概要

建物の名称		様邸 新築工事		
所在地		徳島県小松島市		
竣工年月日		令和4年11月4日(測定日)		
構造及び工法		在来軸組工法 木造1階建		
建物の規模	地階床面積		m <sup>2</sup>	
	1階床面積	96.88	m <sup>2</sup>	
	2階床面積		m <sup>2</sup>	
	3階床面積		m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	96.88	m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様		窓-----単層(引き違い、外開き、内開き)、2重窓(引き違い、外開き、 <u>内開き</u> )、 その他(構成と開閉方式： ) 玄関戸----引き戸、 <u>外開き戸</u> 、内開き戸、その他( )		
主な部位の気密層の仕様		防湿フィルム(気密テープ： <u>使用</u> ・不使用)、内装材、断熱材、構造材(コンクリートなど)、その他( )		
建物概要図		別紙図面の通り。		
通気量を測定した位置		添付平面図に示す。		

### 測定時の建物条件

	部 位	開 閉 状 態 等	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外被にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	なし	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り	○	
7	台所レンジファン	目張り	○	
8	換気扇・天井扇	目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水又は管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り	○	
12	建物外被の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称		なし		
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積			m <sup>2</sup> (B)	
吹き抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積		48.44	m <sup>3</sup> ÷ 2.6 m = 18.63 m <sup>2</sup> (C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = (A) - (B) + (C) = 115.51 m <sup>2</sup>		
測定対象とした建物の外被内容積		V = 300.33 m <sup>3</sup> (漏気回数を求めるときに記入のこと)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付すこと。

# 住宅の気密性能試験結果 (2)

様邸 新築工事

測定者・測定方法・測定装置			
事業所	日本住環境株式会社	事業所登録番号	0078
		測定者	吉川
所在地	東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビジネスセンター9階	電話番号	03-5289-3302
測定方法	JIS A 2201(送風機による住宅等の気密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。 (測定回数や測定時の外部環境などの理由から、試験結果は参考値となります)		
測定装置	コーナー札幌(株) KNS-5000C型(管理番号、高松1、製造番号:15-5019)		

試験日時	2022年11月4日 15時00分		～	16時00分 まで	
測定時の環境	天候	晴れ		風速	4.6 m/S
	室内温度	23.8 °C		風向(主風向)	西
	外気温度	21.3 °C		風速測定位置	アメダス
				気圧	1013.0 hPa

	測定回	1回		2回		3回	
	測定点	ΔP	Q	ΔP	Q	ΔP	Q
各圧力差 ΔP(Pa)における 通気量 Q(m <sup>3</sup> /h)	1	20.7	77				
	2	32.9	113				
	3	39.8	131				
	4	49.9	148				
	5	60.1	170				

データの測定回	1回	2回	3回	平均
隙間特性値: $n(1 \leq n \leq 2)$	1.35	←左記は測定不能の為、 6cm × 6cm=36cm <sup>2</sup> 穴開けて測定した数値 よって $\alpha A=31\text{cm}^2-25\text{cm}^2=6\text{cm}^2$ {参考値とする}		1.35
通気率(ΔP=1Pa時の通気量): $a(\text{m}^3/\text{h} \cdot \text{Pa}^{1/n})$	8.3			
ΔP=9.8Paにおける通気量: $Q_{9.8}(\text{m}^3/\text{h})$	45.0			
係数: $b=0.627 p^{1/2}$	0.687			
総相当隙間面積: $\alpha A=Q_{9.8} \times b(\text{cm}^2)$	31		0	
相当隙間面積: $C=\alpha A/S(\text{cm}^2/\text{m}^2)$	0.05	0.0		0.05
参考: 50Pa時の漏気回数: ACH(回/h)	0.5	0.0		0.3
50Pa時の通気量(m <sup>3</sup> /h)	151			

## 測定結果添付欄

2022年11月04日 データNo. 0001  
モード: セミオート測定 (減圧法)

相当隙間面積:  $C = 0.3\text{cm}^2/\text{m}^2$   
建物外皮の実質延べ床面積:  $S = 115.51\text{m}^2$

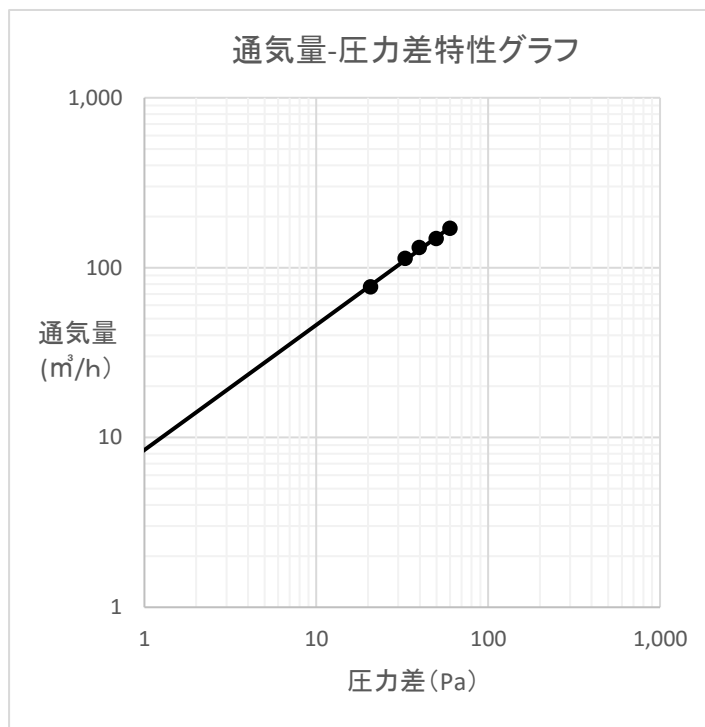
総相当隙間面積:  $\alpha A = 31\text{cm}^2$   
隙間特性値:  $n = 1.35$   
通気率(ΔP=1Pa時の通気量):  $a = 8.3$   
ΔP=9.8Paにおける通気量:  $Q_{9.8} = 45.0\text{m}^3/\text{h}$

室内温度: 23.8°C      係数(b): 0.687  
外気温度: 21.3°C

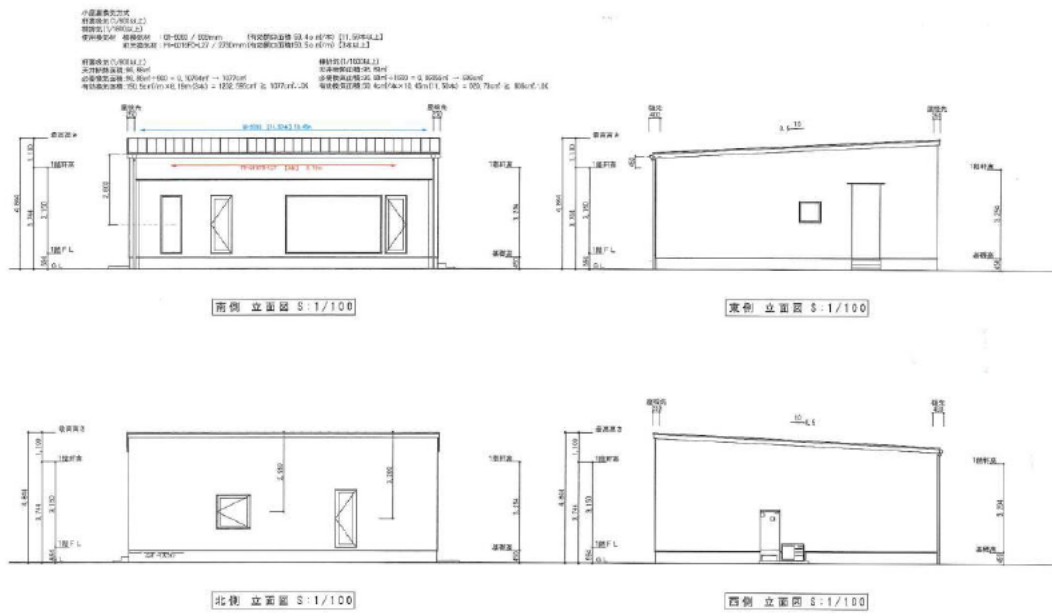
測定パラメータ

圧力差 20.7Pa	通気量 77m <sup>3</sup> /h
圧力差 32.9Pa	通気量 113m <sup>3</sup> /h
圧力差 39.8Pa	通気量 131m <sup>3</sup> /h
圧力差 49.9Pa	通気量 148m <sup>3</sup> /h
圧力差 60.1Pa	通気量 170m <sup>3</sup> /h

50.0Pa時の確定流量: 151m<sup>3</sup>/h



# 建物概要図 (立面図、写真2点(6cm×6cmの穴))



「小さな工場の一角で快適に暮らす」を追求する会社 <b>Doizen-inc.</b> 有価証券外付機関	株式会社森本建築事務所 MORIMOTO ARCHITECTURAL DESIGN OFFICE	図面名 立面図	図面番号 01
		縮尺 1/100	日付 2024.08.01

